## 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	日本人糖尿病患者における治療状況と患者背景に関する実態調査:SS-MIX2 を使用した患者データベース調査			
1. 研究の目的と方	糖尿病の治療は、食事運動療法と経口血糖降下薬、インスリンを含む注射製剤			
法	   にて行われています。治療法の選択は、血糖コントロールの状況や既往症、合併			
	症を考慮して主治医が選択していますが日本においては一定の基準は定められて			
	│ │いません。本学は4つの附属病院を有し、豊富な臨床データが蓄積されていま			
	│ │す。そのため、電子医療カルテ情報を収集可能なデータベースシステムである SS-			
	MIX2 を使用することで情報収集を行い、治療法の選択基準を解明することが本研			
	究の目的です。			
	※SS-MIX:複数の病院で様々な形で集められたデータを、一つの同じデータにまとめて検索できるようにするシステムのこと			
2. 研究期間	倫理委員会承認日~2030 年 7 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。			
3. 対象となる方等	2017年1月以降に、東京慈恵会医科大学附属4病院において、糖尿病(病型は問			
	わない)の診療を受けた患者さん。年齢・性別は問いません。			
4. 研究に利用する	(1)試料の種類	(1) 試料の種類 試料は使用しません。		
試料・情報について	(2)試料の取得 の方法	試料は使用しないため、該当しません。		
	(3)情報の種類 病名、ID、年齢、性別、生年月、身長、体重、BMI、市区町村			
		既往歴、喫煙	歴、飲酒歴、収縮期/拡張期血圧、糖尿病診断年	
		齢、網膜症、神経障害、検査データ及び処方データ等		
	(4)情報の取得 の方法	診療録から診療時のデータを収集します。		
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。			
	試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。			
	(1) 当施設の	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学(糖尿病·代謝·内分	
	研究責任者 または研究		泌内科)	
	代表者	氏名	大澤 正享	
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥		
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ		
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では	共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日:2018 年 11 月頃〜
【問い合わせ先】	機関名:東京慈恵会医科大学 内科学 (糖尿病・代謝・内分泌内科) 研究責任者・窓口担当者:大澤 正享(おおさわ まさゆき) 電話番号:03-3433-1111 (内線 3249) 対応時間:平日9:00 ~ 17:00

<sup>※&</sup>lt;u>利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。</u> 研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。